



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 IDEC株式会社
コード番号 6652 URL <http://jp.idec.com/>
代表者 （役職名） 代表取締役会長兼社長 （氏名） 船木 俊之
問合せ先責任者 （役職名） グローバルファイナンス本部長 （氏名） 小川 泰幸 TEL 06-6398-2500
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	34,111	3.1	2,611	68.4	2,909	98.8	1,755	37.0
2025年3月期中間期	33,088	△12.5	1,550	△61.7	1,463	△67.7	1,281	△59.6

（注）包括利益 2026年3月期中間期 4,196百万円（-％） 2025年3月期中間期 △40百万円（-％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	59.48	59.46
2025年3月期中間期	43.50	43.40

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	106,316	66,135	61.7
2025年3月期	107,216	63,810	58.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 65,574百万円 2025年3月期 63,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	65.00	-	65.00	130.00
2026年3月期	-	65.00	-	-	-
2026年3月期（予想）	-	-	-	65.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	68,700	2.0	4,750	30.0	5,020	44.4	3,450	93.9	117.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:有

新規 一社 (社名)-、除外 1社 (社名)APEM, Inc.

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | :無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | :無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | :無 |
| ④ 修正再表示 | :無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) |

2026年3月期中間期	31,374,485株	2025年3月期	33,224,485株
2026年3月期中間期	1,846,091株	2025年3月期	3,733,699株
2026年3月期中間期	29,510,527株	2025年3月期中間期	29,462,269株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲の重要な変更に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(企業結合等関係の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
3. 補足情報	13
(1) 連結業績概要	13
(2) 製品別売上高	13
(3) 仕向地別売上高	14
(4) 受注実績	15
(5) キャッシュ・フローの状況	15
(6) 設備投資額	15
(7) 減価償却費	15
(8) 研究開発費	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、物価上昇が継続しているものの、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の関税政策の影響による景気後退への懸念や、欧州での製造業を中心とした需要低迷の影響、中国における不動産市場の低迷による影響などもあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、当連結会計年度を1年目とする中期経営計画において、新生IDECとして「顧客中心のビジネス構造への転換」、「グローバルベースでの市場変化への対応力向上」を掲げており、グループ一丸となって持続的な成長を実現するための構造改革を推進しております。

このような状況におきまして、当社グループの国内売上高は、米国の関税政策に起因した市場の先行き不透明感から一部販売への影響はあったものの、流通在庫が正常化してきたこともあり、前年同期に比べ、3億3千3百万円増収の114億7千1百万円(前年同期比3.0%増)となりました。海外売上高は、欧州市場での景気低迷や地政学リスクなどによる需要の落ち込みなどにより売上が減少したものの、アジア・パシフィックにおいて中国における自動車や半導体業界などの需要拡大に加えて、代理店における流通在庫も正常化しつつあり、売上が増加し、前年同期に比べ、6億8千8百万円増収の226億3千9百万円(前年同期比3.1%増)となりました。その結果、当中間連結会計期間の連結売上高は341億1千1百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

利益面においては、増収の影響による利益増に加え、構造改革の推進による販売費及び一般管理費の減少により、前年同期に比べ、営業利益は10億6千万円増益の26億1千1百万円(前年同期比68.4%増)、経常利益は為替差益の計上などにより、14億4千6百万円増益の29億9百万円(前年同期比98.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は4億7千3百万円増益の17億5千5百万円(前年同期比37.0%増)となりました。

以上による当中間連結会計期間における業績結果は以下のとおりであります。

	2025年3月期 中間連結会計期間	2026年3月期 中間連結会計期間	比較増減	増減率
売上高(百万円)	33,088	34,111	+1,022	+3.1%
売上総利益(百万円)	14,387	15,228	+840	+5.8%
売上総利益率(%)	43.5	44.6	+1.1	-
営業利益(百万円)	1,550	2,611	+1,060	+68.4%
営業利益率(%)	4.7	7.7	+3.0	-
経常利益(百万円)	1,463	2,909	+1,446	+98.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益(百万円)	1,281	1,755	+473	+37.0%

(為替レート)

米ドル平均レート(円)	152.77	146.03	△6.74	-
ユーロ平均レート(円)	166.05	168.05	+2.00	-
人民元平均レート(円)	21.16	20.29	△0.87	-

なお、当中間連結会計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

【日本】

日本においては、米国の関税政策に起因した市場の先行き不透明感から一部販売影響が出ているものの、流通在庫が正常化してきたこともあり、グループ会社事業譲渡の影響があるなかでも売上高は前年同期に比べ、3千7百万円増収の125億2千万円(前年同期比0.3%増)となり、構造改革の影響もあり営業利益は前年同期に比べ、8億1百万円増益の8億2千6百万円(前年同期は営業利益2千5百万円)となりました。

【米州】

北米地域では、今期米国で新設したロジスティクスセンターの立ち上げの遅れから、第1四半期の出荷に影響がでたものの第2四半期に挽回し、米国の追加関税分の販売価格への転嫁による影響などもあり、売上高は前年同期に比べ、1億7千7百万円増収の71億9千2百万円(前年同期比2.5%増)となりました。一方で会社統合、新拠点設置など体制強化の影響もあり販管費率が上昇し、営業利益は前年同期に比べ、2億7千5百万円減益の4億4千5百万円(前年同期比38.2%減)となりました。

【欧州、中東及びアフリカ(以下、EMEA)】

欧州市場では、景気低迷や地政学リスクの影響などにより主要産業の需要が落ち込み、売上高は前年同期に比べ、6億1千4百万円減収の72億6百万円(前年同期比7.9%減)となり、営業損失4億6百万円(前年同期は営業損失1億4千6百万円)となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国における自動車や半導体業界などの需要拡大に加えて、代理店における流通在庫も正常化しつつあり、売上高は前年同期に比べ、14億2千1百万円増収の71億9千1百万円(前年同期比24.6%増)となり、営業利益は前年同期に比べ、10億5千1百万円増益の15億8千1百万円(前年同期比198.6%増)となりました。

当中間連結会計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

なお前連結会計年度において、IDECシステムズ&コントロールズ株式会社の売却等により当中間連結会計期間から「その他」を廃止しております。

【HMI事業】

ファクトリーオートメーション向け産業用スイッチやプログラマブル表示器の流通在庫はほぼ正常化し売上が回復したものの、欧州における景気低迷や特殊車両業界の需要減少などにより、売上高は前年同期に比べ、3億円減収の160億7千7百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

※HMI(Human Machine Interface:人と機械が触れ合う環境)の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」、「プログラマブル表示器」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場であるアジア・パシフィック、及び北米市場において、制御用リレーの売上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ、7億9千4百万円増収の62億8千1百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」や「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション&センシング事業】

主力製品であるプログラマブルコントローラにおいて、OEM先の在庫調整による新規注文が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、7億3千1百万円減収の34億4千2百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

主力市場である日本、アジア・パシフィックにおいて、特に中国における安全関連機器の売上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ、8億4千1百万円増収の60億4千7百万円(前年同期比16.2%増)となりました。

※産業現場の安全を守る「非常停止用押ボタンスイッチ」や「安全スイッチ」、「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

アジア・パシフィックにおいて、半導体製造設備・物流関連設備等の制御盤の売上が増加したことにより、売上高は前年同期に比べ、7億2千7百万円増収の22億6千1百万円(前年同期比47.4%増)となりました。

※顧客ニーズに合わせてIDECの製品をシステム化して提供する「各種システム」、安全関連機器・安全技術を組み合わせる「協働ロボットシステムソリューション」などの製品群です。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より9億円減少し、1,063億1千6百万円となりました。これは主に、棚卸資産が20億5千6百万円、有形固定資産及び無形固定資産が17億4千万円増加したものの、現金及び預金が49億4百万円減少したことなどによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より32億2千6百万円減少し、401億8千万円となりました。これは主に、借入金が26億5千1百万円、未払費用が4億5千2百万円減少したことなどによるものです。

純資産の額は、為替換算調整勘定が24億2千8百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末より23億2千5百万円増加し、661億3千5百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より49億2千万円減少し、142億7千4百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、22億8千8百万円の収入(前年同期は67億4千1百万円の収入)となりました。これは主に、棚卸資産が13億3千1百万円増加、法人税等を11億6千5百万円納付した一方で、税金等調整前中間純利益を27億5千9百万円、減価償却費を19億8千5百万円計上したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、19億5千9百万円の支出(前年同期は10億8千2百万円の支出)となりました。これは主に、固定資産の取得により19億6千9百万円を支出したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、48億2百万円の支出(前年同期は42億5千万円の支出)となりました。これは主に、借入の返済等により26億4千6百万円、配当金の支払いにより19億1千2百万円を支出したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月15日付「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました2026年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,208	14,303
受取手形、売掛金及び契約資産	10,364	10,942
電子記録債権	635	632
商品及び製品	11,226	12,127
仕掛品	1,468	1,878
原材料及び貯蔵品	5,813	6,559
その他	2,834	2,539
貸倒引当金	△71	△28
流動資産合計	51,480	48,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,164	13,893
機械装置及び運搬具(純額)	3,134	3,000
工具、器具及び備品(純額)	1,779	1,664
土地	7,340	7,342
リース資産(純額)	164	202
使用権資産(純額)	1,434	1,476
建設仮勘定	432	1,610
有形固定資産合計	28,451	29,190
無形固定資産		
商標権	2,318	2,390
顧客関連資産	7,231	7,471
ソフトウェア	874	923
ソフトウェア仮勘定	2,016	2,315
のれん	11,212	11,544
その他	995	1,003
無形固定資産合計	24,648	25,649
投資その他の資産		
投資有価証券	605	646
退職給付に係る資産	397	402
繰延税金資産	1,037	889
その他	618	604
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	2,636	2,521
固定資産合計	55,736	57,361
資産合計	107,216	106,316

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,784	4,352
電子記録債務	682	1,035
短期借入金	10,985	6,400
1年内返済予定の長期借入金	3,698	4,015
リース債務	559	531
未払金	1,397	995
未払費用	3,381	2,928
未払法人税等	796	596
契約負債	434	506
預り金	184	98
製品保証引当金	45	37
その他	1,711	1,550
流動負債合計	27,662	23,048
固定負債		
長期借入金	9,857	11,475
リース債務	1,125	1,226
繰延税金負債	2,800	2,710
役員退職慰労引当金	31	31
退職給付に係る負債	1,307	1,211
資産除去債務	78	79
その他	544	396
固定負債合計	15,744	17,132
負債合計	43,406	40,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,620	6,243
利益剰余金	39,026	38,864
自己株式	△6,870	△3,397
株主資本合計	51,832	51,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	35
為替換算調整勘定	11,315	13,743
退職給付に係る調整累計額	27	25
その他の包括利益累計額合計	11,364	13,805
新株予約権	612	561
純資産合計	63,810	66,135
負債純資産合計	107,216	106,316

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	33,088	34,111
売上原価	18,701	18,882
売上総利益	14,387	15,228
販売費及び一般管理費	12,837	12,617
営業利益	1,550	2,611
営業外収益		
受取利息及び配当金	72	219
持分法による投資利益	65	77
為替差益	-	217
デリバティブ評価益	175	156
その他	142	202
営業外収益合計	454	871
営業外費用		
支払利息	83	202
為替差損	123	-
デリバティブ損失	180	227
その他	153	144
営業外費用合計	541	573
経常利益	1,463	2,909
特別利益		
固定資産売却益	221	19
新株予約権戻入益	2	121
受取保険金	290	-
特別利益合計	513	141
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産廃棄損	3	0
和解金	-	292
特別損失合計	3	292
税金等調整前中間純利益	1,973	2,759
法人税、住民税及び事業税	910	1,083
法人税等調整額	△218	△80
法人税等合計	692	1,003
中間純利益	1,281	1,755
親会社株主に帰属する中間純利益	1,281	1,755

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,281	1,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	14
為替換算調整勘定	△1,366	2,428
退職給付に係る調整額	16	△1
その他の包括利益合計	△1,322	2,441
中間包括利益	△40	4,196
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△40	4,196

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,973	2,759
減価償却費	2,037	1,985
受取保険金	△290	-
和解金	-	292
のれん償却額	501	507
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△45
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△50	△119
受取利息及び受取配当金	△72	△219
支払利息	83	202
為替差損益(△は益)	△118	△170
持分法による投資損益(△は益)	△65	△77
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△3	△10
デリバティブ損益(△は益)	△14	65
固定資産売却損益(△は益)	△221	△19
固定資産廃棄損	3	0
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	2,524	△300
棚卸資産の増減額(△は増加)	872	△1,331
契約負債の増減額(△は減少)	446	50
未収入金の増減額(△は増加)	47	△25
仕入債務の増減額(△は減少)	△153	779
未払金の増減額(△は減少)	△124	△635
未払費用の増減額(△は減少)	△86	△537
未払又は未収消費税等の増減額	△44	△174
預り金の増減額(△は減少)	△46	△86
その他	△201	558
小計	6,988	3,447
利息及び配当金の受取額	100	208
利息の支払額	△84	△201
法人税等の支払額	△264	△1,165
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,741	2,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,694	△16
定期預金の払戻による収入	1,848	-
有形固定資産の取得による支出	△1,269	△1,246
有形固定資産の売却による収入	536	14
無形固定資産の取得による支出	△549	△723
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
長期貸付金の回収による収入	31	-
その他	16	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,082	△1,959

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14,050	3,000
短期借入金の返済による支出	△14,450	△4,353
長期借入れによる収入	3,000	739
長期借入金の返済による支出	△4,724	△2,033
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,906	△1,912
リース債務の返済による支出	△314	△326
その他	95	83
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,250	△4,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	△317	△448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,090	△4,920
現金及び現金同等物の期首残高	15,040	19,194
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,131	14,274

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、当社の連結子会社であったAPEM, Inc. は当社の連結子会社である IDEC CORPORATIONを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、2025年5月23日付で、自己株式1,850,000株の消却を実施いたしました。この結果、当中間連結会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ3,404百万円減少しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(企業結合等関係の注記)

(共通支配下の取引等)

連結子会社間の吸収合併

当社は、2025年4月1日に、当社の連結子会社である IDEC CORPORATIONを存続会社とし、同じく連結子会社である APEM, Inc. を消滅会社とする吸収合併を実施いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

結合企業の名称	IDEC CORPORATION
事業の内容	制御機器の販売
被結合企業の名称	APEM, Inc.
事業の内容	制御機器の開発・製造・販売

② 企業結合日

2025年4月1日

③ 企業結合の法的形式

IDEC CORPORATIONを存続会社とし、APEM, Inc. を消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

IDEC CORPORATION

⑤ その他取引の概要に関する事項

両社の統合により、北米事業における更なるシナジーを追求することを目的としております。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2024年11月1日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィッ ク	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	12,482	7,014	7,820	5,770	33,088	-	33,088
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	12,482	7,014	7,820	5,770	33,088	-	33,088
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,761	465	1,357	2,630	8,214	△8,214	-
計	16,244	7,480	9,177	8,400	41,303	△8,214	33,088
セグメント利益又は 損失(△)	25	720	△146	529	1,129	420	1,550

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額420百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィッ ク	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	12,520	7,192	7,206	7,191	34,111	-	34,111
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	12,520	7,192	7,206	7,191	34,111	-	34,111
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,545	247	1,234	3,632	9,658	△9,658	-
計	17,065	7,439	8,440	10,824	43,769	△9,658	34,111
セグメント利益又は 損失(△)	826	445	△406	1,581	2,446	164	2,611

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額164百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

① 中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	33,088	87.5	67,380	92.7	34,111	103.1	68,700	102.0
営業利益	1,550	38.3	3,652	58.2	2,611	168.4	4,750	130.0
経常利益	1,463	32.3	3,477	50.2	2,909	198.8	5,020	144.4
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	1,281	40.4	1,778	40.4	1,755	137.0	3,450	193.9

② 四半期別推移

(単位:百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	15,962	17,126	16,381	17,909	15,736	18,374	-	-
営業利益	272	1,278	750	1,351	324	2,286	-	-
経常利益	494	969	903	1,110	627	2,282	-	-
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	300	980	334	162	465	1,290	-	-

(2) 製品別売上高

① 中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
HMI事業	16,378	93.9	31,842	93.8	16,077	98.2	33,000	103.6
インダストリアル コンポーネンツ事業	5,487	89.0	11,294	97.1	6,281	114.5	11,500	101.8
オートメーション& センシング事業	4,174	77.6	8,705	87.9	3,442	82.5	8,500	97.6
安全・防爆事業	5,206	83.2	11,045	94.8	6,047	116.2	11,500	104.1
システム	1,534	77.9	3,479	87.7	2,261	147.4	4,200	120.7
その他	308	52.0	1,013	62.8	-	-	-	-
合計	33,088	87.5	67,380	92.7	34,111	103.1	68,700	102.0

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
HMI事業	8,149	8,229	7,524	7,940	7,554	8,522	-	-
インダストリアル コンポーネンツ事業	2,533	2,953	2,771	3,035	2,905	3,376	-	-
オートメーション& センシング事業	2,071	2,102	2,114	2,416	1,504	1,937	-	-
安全・防爆事業	2,350	2,855	2,753	3,085	2,742	3,305	-	-
システム	714	820	891	1,054	1,029	1,232	-	-
その他	142	165	326	378	-	-	-	-
合計	15,962	17,126	16,381	17,909	15,736	18,374	-	-

(3) 仕向地別売上高

①中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	前年 同期比	通期	前年比	中間期	前年 同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	11,138	78.0	24,294	90.3	11,471	103.0	24,800	102.1
海外売上高								
米州	7,100	96.9	14,389	101.6	7,311	103.0	-	-
EMEA	7,568	98.4	14,512	93.1	7,127	94.2	-	-
アジア・ パシフィック	7,281	85.6	14,184	88.3	8,200	112.6	-	-
海外売上高 計	21,950	93.3	43,085	94.1	22,639	103.1	43,900	101.9
合計	33,088	87.5	67,380	92.7	34,111	103.1	68,700	102.0

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	4,937	6,201	6,331	6,824	5,444	6,026	-	-
海外売上高								
米州	3,572	3,528	3,488	3,800	3,055	4,256	-	-
EMEA	3,977	3,591	3,264	3,679	3,400	3,726	-	-
アジア・ パシフィック	3,474	3,806	3,297	3,604	3,835	4,365	-	-
海外売上高 計	11,025	10,925	10,050	11,085	10,291	12,348	-	-
合計	15,962	17,126	16,381	17,909	15,736	18,374	-	-

(4) 受注実績

(単位:百万円、%)

	2025年3月期中間期				2026年3月期中間期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年比	受注高	前年同期比	受注残高	前年比
日本	13,104	106.5	6,757	73.9	13,417	102.4	6,168	91.3
米州	6,772	117.8	2,611	80.8	7,510	110.9	2,929	112.2
EMEA	7,198	97.2	7,370	78.9	6,756	93.9	7,072	96.0
アジア・パシフィック	5,367	107.3	2,585	86.1	5,429	101.2	2,591	100.2
合計	32,442	106.5	19,325	78.2	33,114	102.1	18,762	97.1

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,036	2,704	2,924	1,582	1,795	493	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△347	△735	△5,317	2,302	△857	△1,101	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,309	△941	1,600	△254	△3,072	△1,730	-	-
現金及び現金同等物期末残高	15,957	16,131	16,031	19,194	16,394	14,274	-	-

(6) 設備投資額

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,980	137.3	10,782	364.2	2,298	116.1	8,300	77.0

(7) 減価償却費

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	2,037	105.8	4,091	104.4	1,985	97.5	4,100	100.2

(8) 研究開発費

(単位:百万円、%)

	2025年3月期				2026年3月期			
	中間期	売上比	通期	売上比	中間期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,443	4.4	2,936	4.4	1,460	4.3	3,200	4.7